

## 地下水調査の結果について (令和元年 8 月)

令和元年 8 月に行った地下水調査の結果、全ての観測井戸において、地下水の水質汚濁に係る環境基準値を満足していました。

供用開始後の地下水調査の結果

単位：mg/l

試料 (採水日) 項目	ホーリング No. 1	ホーリング No. 2	ホーリング No. 3	定量下限値	基準値
	8/6	8/6	8/6		
pH	6.1	6.6	5.5	—	—
電気伝導率	51.9	31.8	21.2	0.1	—
浮遊物質	不検出 (<1)	不検出 (<1)	不検出 (<1)	1	—
総水銀	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	0.0005	0.0005以下
アルキル水銀	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	0.0005	検出されないこと。
カルシウムイオン	55	30	5.2	0.1	—
ナトリウムイオン	19	13	23	0.1	—
カリウムイオン	0.5	0.6	1.4	0.1	—
マグネシウムイオン	9.3	6.8	2.0	0.1	—
硫酸イオン	31	18	0.9	0.1	—
硝酸イオン	16	10	0.5	0.1	—
炭酸水素イオン	100	100	35	0.5	—
塩化物イオン	70	21	32	0.1	—

(注) ・ 不検出とは、定量下限を下回っていることを示します。

・ 分析は、「土壌汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドライン（改訂第2版）」の「Appendix-7地下水の採水方法」に従い採水した試料を用いて分析した。